

平成 17 年度第 4 回しまねwebモニター意向調査集計結果

1. テーマ : 洪水・土砂災害に対する避難活動について
2. 期間 : 8月24日(水)～9月2日(金)
3. 対象者数 : 219名(8月24日現在のしまねwebモニター数)
4. 回収数 : 103名
5. 回収率 : 47.0%

**洪水・土砂災害に対する避難活動について**

島根県では、水害や土砂災害から住民を守るため、市町村と協同で警戒避難体制の整備に努めてきました。しかし、近年、災害が多発していることからさらなる整備・拡充が求められています。

ついては、今後の警戒避難体制の整備に向けて、皆さまのご意見をお聞かせください。

入力数 103 件

問 1	現在お住まいの土地で、洪水または土砂災害(「土石流」、「がけ崩れ」、「地すべり」など)を経験したことがありますか。	入力数	入力率	グラフ
1	経験なし	72	70%	
2	(自分が)経験あり	20	19%	
3	近隣地区であった	11	11%	

問 2	大雨の時、避難(自主避難も含む)した経験はありますか。	入力数	入力率	グラフ
1	経験なし	87	84%	
2	1～2回経験あり	13	13%	
3	3～4回経験あり	2	2%	
4	未入力	1	1%	

問 3	大雨の時、あなたの家の近くに、洪水または土砂災害が発生する恐れのある箇所をご存じですか。	入力数	入力率	グラフ
1	知っている	47	46%	
2	知らない	43	42%	
3	危険箇所は近くにない	12	12%	
4	未入力	1	1%	

問 4	日ごろ、役所などから伝えられている洪水や土砂災害に関する情報は何か。(知っているものを全てお選び下さい)	入力数	入力率	グラフ
1	知らない、記憶にない	46	34%	
2	伝えられていない	24	18%	
3	洪水・土砂災害時に避難する場所・経路、避難の心得	19	14%	
4	土砂災害の危険区域図(土砂災害の恐れのある箇所の地図)	16	12%	

5	洪水時の浸水情報図(浸水の恐れのある区域の地図)	10	7%	
6	土砂災害が発生する雨量の目安	9	7%	
7	土砂災害の前兆現象、被害予測などの知識	8	6%	
8	その他	3	2%	

問5	問4の情報が伝えられている場合にお聞きます。それはどのような方法で伝えられていますか。(実際に伝わった方法を全てお選び下さい)	入力数	入力率	グラフ
1	広報誌	24	20%	
2	パンフレットなどの冊子	12	10%	
3	回覧板	12	10%	
4	その他	6	5%	
5	インターネットなど	4	3%	
6	講演会・説明会(自治会単位)	2	2%	
7	未入力	60	50%	

問6	役所などから伝えて欲しい洪水や土砂災害に関する情報には、どんなものがありますか。(優先度の高いものを2つまで選んでください。既に伝えられているものも含む)	入力数	入力率	グラフ
1	洪水・土砂災害時に避難する場所・経路、避難の心得	60	28%	
2	土砂災害の危険区域図(土砂災害の恐れのある箇所の地図)	50	23%	
3	洪水時の浸水情報図(浸水の恐れのある区域の地図)	44	21%	
4	土砂災害の前兆現象、被害予測などの知識	32	15%	
5	土砂災害が発生する雨量の目安	23	11%	
6	その他	3	1%	
7	未入力	1	0%	

問7	それは、どのような方法で伝えて欲しいですか。(優先度の高いものを2つまで選んでください。)	入力数	入力率	グラフ
1	広報誌	55	30%	
2	パンフレットなどの冊子	42	23%	
3	インターネットなど	34	19%	
4	講演会・説明会(自治会単位)	23	13%	
5	回覧板	23	13%	
6	その他	5	3%	
7	未入力	1	1%	

問8	大雨の時、洪水や土砂災害の防災情報は何かから得ていますか。(実際に得られている方法を全てお選び下さい)	入力数	入力率	グラフ
1	テレビ	85	41%	

2	ラジオ	32	16%	
3	市町村の有線放送・無線	32	16%	
4	インターネット	24	12%	
5	ケーブルテレビ	21	10%	
6	特になし	8	4%	
7	携帯電話 ( <a href="http://i-shimane.river.go.jp">http://i-shimane.river.go.jp</a> など)	2	1%	
8	その他	2	1%	

問 9	災害時に避難する場所を決めていますか。	入力数	入力率	グラフ
1	特に考えていない	52	50%	
2	決めている	31	30%	
3	その時決める	20	19%	

問 10	決められている場合にお聞きします。 避難場所まで徒歩で移動するとして、何分くらいかかりますか。	入力数	入力率	グラフ
1	10分以内	30	29%	
2	10分～29分	15	15%	
3	30分～1時間	2	2%	
4	その他	2	2%	
5	未入力	54	52%	

問 11	問4、6、8で選ばれた情報をもとに、自主的に避難することができますか、 思いますか。	入力数	入力率	グラフ
1	はい	47	46%	
2	どちらともいえない	41	40%	
3	いいえ	11	11%	
4	未入力	4	4%	

問 12	問11で「いいえ」を選んだ方にお聞きします。 その理由は何ですか。
	小さい子供がいるので…。
	人はパニックになると集団行動に走りやすいと聞いています。自主的に避難するより、周りの人の動向に左右されやすいと考えます。そのため、人が動いてないのに自分だけが避難するのは変だ！と考えて動かない場合もあると推測します。そのため、いくら情報があっても個人個人の意識を改革していく必要があると考えます。そのための一歩を行政に後押しして貰えれば、その後は何事もスムーズに進むのではないかと考えています。
	住んでいるところは災害の危険が昔からなかったといわれている場所です。
	村はずれの為、情報が来ない。放送があっても、近くにスピーカーが無く、何事も全く聞こえない。夜間の外灯も無く、外に出る方が危険と考える。避難場所まで1本道。たどり着くまでに危険な場所が多い。
	自宅は、全くの平野地域で、土砂崩れ等は考えられないし、避難場所が、一応コミュニティーセンターと

決められていますが、そこが、自宅よりも安全だとは思われない。災害があるとしたら、河川の氾濫だと思いますが、コミセンの方が川に近く、又そこまでの距離を歩いての避難は時間がかかりすぎる、と思うから。

指定された場所が遠く、適当でないと思う。

出雲で一番怖いのは、斐伊川の決壊。しかし斐伊川の情報はないに等しい。少々の大雨なら自分たちで対処できるが、地域の老人や不自由な人たちまでは無理だと思う。地域でグループでも作り、互いにケアでもしなければ無理。

実際に訓練などしないと無理。

避難勧告が出たら行動する。

何も考えてないし、何も知らないから。

幸いに災害が最近ほとんどないこともあり、避難先(小学校・公民館)がどのような場合に(状況になった時)受け入れてくれるのか、避難先が受け入れ態勢を整えたとの情報がいつ・どのような方法により出されるのかがまったく分からない。

役場の情報伝達がなされていない現在、個人では避難場所の確認をする事、あたわず。

問 13	あなたが不在の時、家族もその情報(問4、6、8で答えた情報)で避難できると思いますか。	入力数	入力率	グラフ
1	どちらともいえない	53	51%	
2	はい	31	30%	
3	いいえ	17	17%	
4	未入力	2	2%	

問 14	問 13 で「いいえ」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。
	普段から、非常時の話し合いをしていないから。
	小さい子供がいるので・・・。
	認識が違う。日頃の関心が薄いので一度話しあわなければ・・・。
	バラバラになっている家族間の情報共有手段が無い。
	高齢のため、誘導が必要。
	周りに独居老人が多く、車もない。体も弱っている人が沢山いる中で、自分だけが避難することは人道的に難しいと思います。見捨てることはできません。そのため、被害が拡大する可能性は否めません。
	子供にはわからないと思う。
	体が弱い一人です避難は出来ない。補助が必要。
	高齢だから。
	子供は無理かも。
	家族は、この町の地理に詳しくない。
	避難すべきかどうかを判断できない。
	おそらく知っているから
	高齢である。
	共稼ぎのため、後には高齢者のみが残されている状態であり、高齢者が一人で避難することは困難である。
	年寄りと障害者がいるから。
	子供(12歳～4歳)のみで家に居た場合は難しいのではないかと。

問 15	役所などからの避難勧告などが出ていなくても、危険だと思ったら自主的に避難しますか。	入力数	入力率	グラフ
1	避難する	60	58%	
2	どちらともいえない	31	30%	
3	避難しない	12	12%	

問 16	問 15 で「避難しない」を選んだ方にお聞きします。その理由は何ですか。
	家族がバラバラにならないために自宅にいるから。
	避難勧告が出てからの避難でよいと考えているから。実際の災害が目前で発生した場合は避難する。
	多分大丈夫だろうという、危機意識の欠如が普段からあるかも知れない。
	避難しなければならない基準(目安)が分からないため。
	自宅は中山間地域の独立した家屋で、周囲の洪水・土砂災害による危険状況はほぼ把握している。強烈な地震以外では家屋がすべて壊滅する被害を受ける確立は極めて低い。
	避難勧告が出ていなければ、特別問題ないと思われるため。
	避難の目安がわからないから。
	避難場所を知らないから。
	今まで被害をうけたことがないので深刻に考えていない。
	町営の住宅に住んでるので危ないときは役場が連絡してくれると思う。
	正確には避難できない。指定されている避難場所がいつ開設されるのかが分からないため。

問 17	あなたはどのような時に避難をしますか。(2つまで選んでください)	入力数	入力率	グラフ
1	役所や消防署から避難するように指示された時	82	42%	
2	河川の増水、地すべり、がけ崩れなどを実際に見て危険だと感じた時	45	23%	
3	近所の人々が避難を始めた時	37	19%	
4	雨が強くなって危険と感じた時	23	12%	
5	气象台から警報・注意報がでた時	4	2%	
6	親戚や知人に避難を勧められた時	3	2%	
7	その他	3	2%	

問 18	洪水や土砂災害を防ぐためには、今後何が必要だとお考えですか。(重視する項目を2つまで選んで下さい)	入力数	入力率	グラフ
1	災害危険箇所の周知	51	26%	
2	避難のための防災情報を伝達するシステムの整備	37	19%	
3	砂防ダムの建設や河川改修など防災工事の推進	30	15%	
4	一人一人が豪雨災害に対する防災意識・知識を持つこと	28	14%	
5	避難路や避難場所の整備	16	8%	
6	地域住民による自主防災組織の育成と強化	13	7%	

7	県や市町村の防災計画の見直し	11	6%	
8	地域防災リーダーの養成	10	5%	
9	その他	1	1%	

問 19	洪水・土砂災害や防災情報について、ご意見・ご提案があればご記入ください。	[省略]
---------	--------------------------------------	------